平成 **27** 年度事業 事後評価·決算 **事務事業マネジメントシート** 平成 28 年 6 月 1 日作成

事務事業名 災害対策施設整備事業 宇治内原排水機場排水ポンプ 整備工事				加茂総合センター	所属課 自治振興課
総	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち≪定住環境≫	所属G	自治振興G	課長名 加納忠夫
総合	施策名	〈17〉消防・防災対策の推進	坦 出 考 夕	金森里志	電話番号 0854-49-8601
計	目対市民	意生命・財産を火災・災害から守る。	15344	业林主心	(内線) 4101
画	的 家		予算科目	会計 款 大事業 大	
体	基本事業名	〈050〉防災施設の整備	J # 14 D	0 1 4 5 0 5 業	名
系	目 対 市民	意 被害にあわない、拡大しないように防災施設を 図 整備する。		項 目 中事業 中 0 5 2 5 0 1 業	事 災害対策施設整備事業 名

1 現状把握【DO】

1	٠-	۱١	車	坐	凞	西
١		.)	#	ᆂ	MIT	7

(1)事業概要
① 事業期間
▼ 単年度のみ
(年度~)
☑ 期間限定複数年度
(年度~年度)
② 事業内容
(期間限定複数年度事業は全体像を記述)
宇治内原排水機場排水ポンプの更新工事を
宇治内原排水機場排水ポンプの更新工事を 行った。
行った。
行った。 【工事内容】
行った。 【工事内容】 機械:着脱式水中ポンプ 台数:2台
行った。 【工事内容】 機械:着脱式水中ポンプ

(2)事務事業の手段・指標

	(2)事務事業の子段・指標								
<u>① 主な活動</u>									
	27年度実績(27年度に行った主な活動	功)	2	28年度計画(28年度に計画する主な活動)					
	排水ポンプ更新工事		単年度事業のため計画無し						
	着脱式水中ポンプ2台の更新を	仁_+			文子 <i>木</i> 切/20				
	宿航式小中小ノノ2百の史制で	115/5							
手									
段									
	② 活動指標		25年	度	26年度	27年度	28年度		
	色 / 日到1日1示	単位	(実紀		(実績)	(実績)	(計画)		
			(天)	唄 /	(天祖)	(天順)	(計画)		
ァ	ポンプ更新台数	台				2			
	1100 文初日弘	н				-			
		I							
1									
		 							
ゥ									
		 _							
ェ									
1									

(3) 事務事業の目的・指標

((3)事務事業の目的・指標							
	① 対象(誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
		ア	区域内戸数	戸			10	
	宇治内原地区における浸水想定区域	イ						
E		ウ						
台	② 意図(対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	大雨時等に宇治内原地区内の内水を排除		浸水戸数 	戸			0	
	人的中等に十七内原地区内の内外を排除し、浸水を防ぐ。	イ						
		ウ						

(4)事務争耒のコスト								
① 事業費の内訳(27年度決算)		2	コストの推移	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
ポンプ更新工事: 15,984千円		п.	国庫支出金	千円				
工場検査旅費:119千円	由	財源	旦 支出全	千円				
	争	源内	地方債	千円			15,200	
	書	訳	スの出	千円				
	ຸ	ш	一般財源	千円			903	
			事業費計(A)	千円			16,103	
	人		正規職員従事人数	人			1	
	件		延べ業務時間	時間			40	
	費		人件費計(B)	千円			157	
		トー	·タルコスト(A)+(B)	千円			16,260	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

	① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革 改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して 市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や 要望が寄せられているか?)
i	77 - 1 X - 37 - 37 - 37 - 37 - 1 T - 1 T - 1 T	定期点検委託:年1回 排水ポンプのオーバーホール:2回	計画的な施設更新の実施
			手士士///a=左。日北子(IC) / a

所属部 加茂総合センター

所属課 自治振興課

2	事後評価	(SEE)
---	------	-------

	① 政策体系との整合性 この事務事業の目	的は市の政策体系に結びつくか?	意図することが結びついているか?	見直し余地があるとする理由			
Α	□ 見直し余地がある ☑ 結	びついている	* 余地がある場合				
目	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が	ぶたわたければからたいのか?	税金を投入して達成する目的か?				
的		<u> 当である</u>	* 余地がある場合				
妥 □ 見直し余地がある							
性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加	する必要はないか?意図を限					
	□ 見直し余地がある ☑ 適	切である	* 余地がある場合				
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地	」けあろか? 成里を向 トさせろ	ため現在上り良いやり方けけたいか?(ロが原因で成里向上が期待できた い のか?			
	□ 向上余地がある	現在降雨の際、	作業員が交代で排水操作を実	施している。ポンプの稼働能力も適当			
	☑ 向上余地がない	理由であり、現状維持	持で妥当と考える。				
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務	 孫事業を廃止・休止した場合の影					
В	□ 影響無		オ産を守る事業であり、定期的な	よ更新作業が必要である。			
有	▼ 影響有	理由					
有効							
性		 目的達成には、この事務事業以	外の手段(類似事業)はないか? ある場合、・	その類似事業との統廃合・連携ができるか?			
	□ 他に手段がある * ある場合➡	(具体的な手段					
	3000 E 2000 C C C	や類似事業名)	· ·	リーセレの事件は老ここれでは、豆			
	□ 統廃合・連携ができない	大筋囲わ関係 を	里担地区にも内水排除施設かあ 者が異なるため、統廃合は不可・	り、これとの連携は考えられるが、受			
	☑ 他に手段がない	理由	日が異なるため、帆焼日は十一				
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事			古			
	□ 削減余地がある☑ 削減余地がない	Lの削減を扱い		り事業費を確定しているため、これ以			
С		理由					
効							
率州	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地		夫で延べ業務時間を削減できないか? 〕 し号で対応しているまか。これい				
性	┃	12 24:0012:120	人員で対応しているため、これ以	(上の削減未地はない。			
	▼ 197//807(25/3 750 °	理由					
D	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地□ 見直し余地がある		扁っていて不公平ではないか? 受益者! 也区に限定されるが、一部に偏っ				
公 平	「兄直し示地がめる ▽ 公平・公正である		では、一般を これるが、 一郎に帰っ	アンスティー はんしょ アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・			
半性	E AT AE COO	理由					
ΙŢ							
	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根				
評価の総括	┃ ┃ A 目的妥当性 ▽ 適切 ┃	□ 見直し余地あり	この地区における防災の生命 て維持していくことが必要であ	命線であり、この施設及び体制につい			
価の	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	□ 見直し余地あり	(推行していくことが必安で	୬ ବ			
の終	C 効率性 ✓ 適切	□ 見直し余地あり					
括	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□ 見直し余地あり					
-							
3	今後の方向性【PLAN】 ① 1次評価者としての事務事業の方向性	生(改革改善安)	選択可	② 改革・改善による期待成果			
	● ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	⊥∖以平以告未/************************************		○ 以子 以当による別付以来			
	☑ 廃止 □ 休止 □ 目的再設定	□事業統廃合・連携	11 11 -1 -4 -4 - 5				
	□ 事業のやり方改善(有効性改善)□ 事業のやり方改善(公平性改善)	□ 事業のやり方改善(注	効率性改善) で特に改革改善をしない)	**・・・・ 川減 維持 増加			
ļ		[列水配子() () ()	C111CUTUTE COSV 7				
	平成27年度にて事業完了。						
				成 維 果 持			
				果 持 ^			
				低 × ×			
				廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向			
				上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。			